



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 日鉄住金物産株式会社(住金物産株式会社分)

コード番号 9810 URL <http://www.nssb.nssmc.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮坂 一郎

問合せ先責任者(役職名) 経理部長

(氏名) 多田 昌功

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 03-5412-5003  
平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	407,329	3.7	5,887	△19.7	6,765	△13.8	3,667	△25.9
25年3月期第2四半期	392,811	△1.3	7,329	25.1	7,845	30.6	4,951	43.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 6,589百万円 (60.3%) 25年3月期第2四半期 4,110百万円 (51.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	22.66	—
25年3月期第2四半期	30.59	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	340,720	83,328	23.4
25年3月期	356,741	78,134	21.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 79,814百万円 25年3月期 74,746百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	8.00	12.00
26年3月期	—	6.00	—	—	—

(注) 期末配当金の内訳 平成25年3月期 普通配当 6円00銭 記念配当 2円00銭

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

業績予想に関する説明につきましては、日鉄住金物産株式会社(日鐵商事株式会社分)の平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	164,534,094 株	25年3月期	164,534,094 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,703,537 株	25年3月期	2,691,986 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	161,837,025 株	25年3月期2Q	161,854,137 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は受けておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

業績予想に関する説明につきましては、日鉄住金物産株式会社(日鐵商事株式會社分)の平成26年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)をご覧ください。

(四半期報告書の提出についてのご注意)

平成25年11月13日提出予定の四半期報告書は、日鉄住金物産株式会社(日鐵商事株式會社分)の平成26年3月期第2四半期の四半期報告書であり、日鉄住金物産株式会社(住金物産株式會社分)のものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### 【業績の概況】

当第2四半期連結累計期間の経済環境は、米国では緩やかな景気回復が継続しており、欧州経済にも一部景気の底打ちの兆しが見られるものの、中国経済の回復が遅れるなど新興国の経済は伸び悩みました。

我が国経済は、雇用環境の改善による個人消費の回復や、輸出の増加などによる企業収益の改善、公共投資、設備投資の増加などから回復基調が続きました。

このような経営環境の中、当社グループの売上高は4,073億円となり、前年同期に比べ145億円、3.7%増加しました。損益につきましては、経常利益が67億65百万円となり、前年同期に比べ10億79百万円、13.8%減少しました。四半期純利益は36億67百万円となり、前年同期に比べ12億84百万円、25.9%減少しました。

#### 【セグメント別の状況】

##### <鉄鋼>

鉄鋼部門におきましては、鋼管、鉄鋼原料の販売増やシステム建築事業が好調に推移したことなどから、売上高は2,154億円となり、前年同期に比べ74億円、3.6%増加しました。経常利益は25億62百万円となり、前年同期に比べ2億60百万円、11.3%増加しました。

##### <産機・インフラ事業>

産機・インフラ事業部門におきましては、産業機械関連の売上伸び悩みなどにより、売上高は448億円となり、前年同期に比べ2億円、0.5%減少しました。経常利益は12億18百万円となり、前年同期に比べ28百万円、2.3%減少しました。

##### <繊維>

繊維部門におきましては、主要販売先であるSPA（アパレル製造小売）との取引が堅調に推移したことなどにより、売上高は872億円となり、前年同期に比べ41億円、4.9%増加しました。経常利益は16億94百万円となり、円安によるコスト増などにより前年同期に比べ11億25百万円、39.9%減少しました。

##### <食糧>

食糧部門におきましては、輸入豚肉や輸入牛肉の販売が増加し、売上高は589億円となり、前年同期に比べ31億円、5.6%増加しました。経常利益は12億91百万円となり、加工食品における円安影響などにより前年同期に比べ3億31百万円、20.4%減少しました。

##### <その他>

その他の事業には、倉庫、テナントビルの不動産賃貸等の事業が含まれております。その他の売上高は7億円となりましたが、損益は3百万円の経常損失となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 【資産、負債、純資産の状況】

当第2四半期連結会計期間末の資産は3,407億円となり、たな卸資産は増加しましたが受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ160億円減少しました。負債は2,573億円となり、短期借入金が増加しましたが支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ212億円減少しました。純資産は833億円となり、剰余金の配当があったものの四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ51億円増加しました。

#### 【キャッシュ・フローの状況】

現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間末残高は124億円となり、前連結会計年度末に比べ12億円増

加しました。

営業活動による資金の増加は、売上債権が減少したことなどにより 24 億円となり、前年同期に比べ収入が 13 億円増加しました。

投資活動による資金の減少は、有形固定資産の取得などにより 31 億円となり、前年同期に比べ支出が 3 億円減少しました。

財務活動による資金の増加は、短期借入金による資金調達などにより 13 億円となり、前年同期に比べ収入が 19 億円減少しました。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
記載すべき事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,233	12,563
受取手形及び売掛金	215,190	184,490
たな卸資産	53,359	62,037
その他	7,817	7,798
貸倒引当金	△1,905	△1,794
流動資産合計	285,694	265,094
固定資産		
有形固定資産	34,481	37,274
無形固定資産		
のれん	266	200
その他	567	578
無形固定資産合計	833	779
投資その他の資産		
その他	38,912	40,777
貸倒引当金	△3,180	△3,205
投資その他の資産合計	35,731	37,571
固定資産合計	71,046	75,626
資産合計	356,741	340,720
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	165,981	140,180
短期借入金	78,776	81,833
未払法人税等	2,692	2,181
賞与引当金	1,382	1,455
資産除去債務	1	1
その他	8,942	9,720
流動負債合計	257,776	235,372
固定負債		
長期借入金	16,217	17,066
退職給付引当金	2,035	1,805
役員退職慰労引当金	299	308
資産除去債務	139	145
その他	2,138	2,693
固定負債合計	20,830	22,019
負債合計	278,607	257,392

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,335	12,335
資本剰余金	7,084	7,084
利益剰余金	54,576	56,940
自己株式	△583	△587
株主資本合計	73,412	75,773
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,695	3,185
繰延ヘッジ損益	14	△336
為替換算調整勘定	△1,375	1,191
その他の包括利益累計額合計	1,333	4,040
少数株主持分	3,387	3,514
純資産合計	78,134	83,328
負債純資産合計	356,741	340,720

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	392,811	407,329
売上原価	360,579	376,487
売上総利益	32,232	30,841
販売費及び一般管理費	24,902	24,954
営業利益	7,329	5,887
営業外収益		
受取利息	125	91
受取配当金	192	284
持分法による投資利益	557	612
その他	631	749
営業外収益合計	1,507	1,738
営業外費用		
支払利息	707	649
その他	284	211
営業外費用合計	991	860
経常利益	7,845	6,765
特別利益		
固定資産売却益	9	—
投資有価証券売却益	6	28
負ののれん発生益	10	25
特別利益合計	26	53
特別損失		
固定資産売却損	249	—
減損損失	7	—
出資金売却損	7	—
投資有価証券評価損	23	—
関係会社整理損	—	287
事務所移転費用	—	77
持分変動損失	22	61
段階取得に係る差損	2	—
特別損失合計	313	426
税金等調整前四半期純利益	7,558	6,393
法人税、住民税及び事業税	2,854	2,689
法人税等調整額	△322	△21
法人税等合計	2,531	2,667
少数株主損益調整前四半期純利益	5,026	3,726
少数株主利益	75	59
四半期純利益	4,951	3,667



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,026	3,726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△765	478
繰延ヘッジ損益	△296	△342
為替換算調整勘定	43	1,266
持分法適用会社に対する持分相当額	101	1,460
その他の包括利益合計	△916	2,863
四半期包括利益	4,110	6,589
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,036	6,373
少数株主に係る四半期包括利益	73	215

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,558	6,393
減価償却費	1,018	1,219
減損損失	7	—
のれん償却額	141	66
貸倒引当金の増減額(△は減少)	166	△101
賞与引当金の増減額(△は減少)	88	70
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△215	△231
受取利息及び受取配当金	△318	△376
支払利息	707	649
持分法による投資損益(△は益)	△557	△612
固定資産売却損益(△は益)	240	—
投資有価証券評価損	23	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△6	△28
出資金売却損益(△は益)	7	—
負ののれん発生益	△10	△25
売上債権の増減額(△は増加)	6,276	31,831
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,478	△7,674
仕入債務の増減額(△は減少)	△12,089	△26,671
その他	272	402
小計	4,790	4,909
利息及び配当金の受取額	1,052	1,354
利息の支払額	△708	△655
法人税等の支払額	△3,984	△3,138
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,150	2,469

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,816	△2,374
有形固定資産の売却による収入	220	37
投資有価証券の取得による支出	△2,275	△798
投資有価証券の売却による収入	21	160
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	△37	—
子会社株式の取得による支出	△95	△18
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△62	△178
長期貸付けによる支出	△268	△1
長期貸付金の回収による収入	528	110
その他	227	△104
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,557	△3,168
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	6,197	3,015
長期借入れによる収入	1,232	1,360
長期借入金の返済による支出	△3,402	△1,608
配当金の支払額	△808	△1,291
少数株主からの払込みによる収入	163	77
少数株主への配当金の支払額	△52	△148
その他	△40	△37
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,289	1,367
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	536
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	887	1,205
現金及び現金同等物の期首残高	10,395	11,195
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,282	12,400

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (百万円) (注1)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注3)
	鉄鋼 (百万円)	産機・ インフラ事業 (百万円)	繊維 (百万円)	食糧 (百万円)	計 (百万円)				
売上高									
外部顧客への売上高	208,000	45,112	83,164	55,866	392,144	667	392,811	-	392,811
セグメント間の内部 売上高又は振替高	487	1,163	1	-	1,652	63	1,716	△ 1,716	-
計	208,488	46,275	83,165	55,866	393,797	731	394,528	△ 1,716	392,811
セグメント利益又は損失(△) (経常利益又は経常損失)	2,301	1,247	2,819	1,623	7,991	△ 156	7,835	10	7,845

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業他を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額10百万円は、セグメント間取引消去10百万円であります。

3 「報告セグメント」及び「その他」のセグメント利益又は損失(△)の合計は、調整額10百万円を除き、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

「繊維」セグメントにおいて、当社は連結子会社の株式を追加取得しました。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては10百万円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (百万円) (注1)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注3)
	鉄鋼 (百万円)	産機・ インフラ事業 (百万円)	繊維 (百万円)	食糧 (百万円)	計 (百万円)				
売上高									
外部顧客への売上高	215,480	44,869	87,277	58,993	406,621	707	407,329	-	407,329
セグメント間の内部 売上高又は振替高	233	698	0	-	933	86	1,019	△ 1,019	-
計	215,714	45,567	87,278	58,993	407,554	794	408,348	△ 1,019	407,329
セグメント利益又は損失(△) (経常利益又は経常損失)	2,562	1,218	1,694	1,291	6,766	△ 3	6,762	3	6,765

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業他を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額3百万円は、セグメント間取引消去3百万円であります。

3 「報告セグメント」及び「その他」のセグメント利益又は損失(△)の合計は、調整額3百万円を除き、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

「鉄鋼」セグメントにおいて、当社は連結子会社の株式を追加取得しました。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては25百万円であります。